

教えて水滴くん!! 水道管凍結防止のポイント

去年の冬は、寒波の影響で、水道管の凍結や破損が多発して大変だったね。

そうだったね。水道管は、気温が-4℃以下になると、凍結しやすくなるんだ。でも、酒田の冬は風が強いから、もっと早い段階から注意が必要だよ。

私にもできそうな、水道管の凍結を防ぐ方法ってある？

あるよ!!
凍結防止は、水道管の中を空にしておくことが大切なんだよ。そのためには水抜き栓で、水道管からしっかり水抜きすることが効果的だよ。水抜き栓には、手動式と電動式があるから、普段から水抜き栓の場所と、使用方法の確認をしておくといいね。
詳しくは、酒田市広報(平成30年12月17日号)の折込チラシや上下水道部ホームページ「水道便利ガイド」を参考にしな。

分かったわ!ありがとう水滴くん。

水抜き栓の使用方法だよ。

《水抜き栓が手動式の場合》

- ① 蛇口から水を出します。
- ② 水抜き栓のハンドルを右に止まるまでしっかりまわします。
- ③ 蛇口から水が出なくなれば完了です。
- ④ 最後に、開けた蛇口を閉めてください。



手動式水抜き栓

《水抜き栓が電動式の場合》

- ① 蛇口から水を出します。
- ② 水抜きパネルの電源が「ON」になっているのを確認します。
- ③ 「水抜き」のボタンを押します。(ランプがついているか確認)
- ④ 蛇口から水が出なくなれば完了です。
- ⑤ 最後に、開けた蛇口を閉めてください。



電動式水抜きパネル

上下水道料金のお支払い、水道の使用開始・中止、名義変更、受益者負担金、合併処理浄化槽負担金、その他上下水道に関するお問い合わせは...

酒田市上下水道お客さまセンター

TEL.0234-22-1811 FAX.0234-22-3160

お支払い等の
窓口営業時間
《平日》
8:30~18:00

酒田市上下水道広報

みんなの水さかた

平成30年 冬
第23号

【編集・発行】酒田市上下水道部

酒田市末広町14-14 ☎0234-22-1812



●主な内容

下水道事業の課題と今後の取り組み



亀ヶ崎小学校調理室

暮らしを支える水道水 ～学校給食編～

学校生活の中で、たくさんの子供たちが楽しみにしている学校給食。

これからも、給食調理に欠かすことのできない「安心・安全」な水道水を提供するために、水道事業では、日々の業務に取り組んでまいります。



下水道事業の全国的な課題

人口減少に伴う使用料収入の減少、古くなった施設の更新など、下水道事業を取り巻く環境は、厳しさを増しています。現在、下水道事業は、本格的な維持管理の時代に入っています。

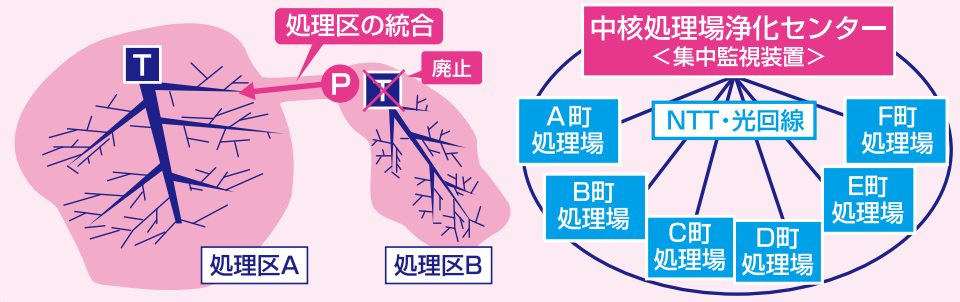


持続可能な事業運営のために全国で**広域化・共同化**への取り組みが始まっています!

広域化・共同化とは?

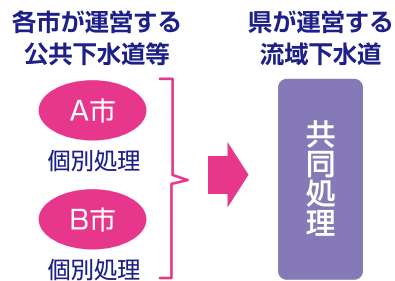
● 広域化の事例

処理区の統合 **T** 処理場 **P** ポンプ場 ICT(通信情報技術)活用による集中管理

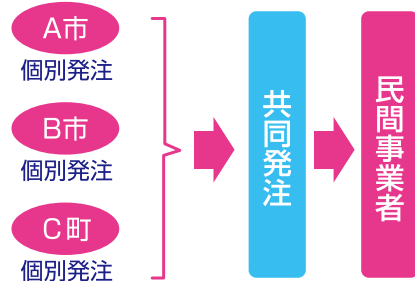


● 共同化の事例

下水汚泥の共同処理



維持管理業務の共同化



先進的な取り組みの紹介

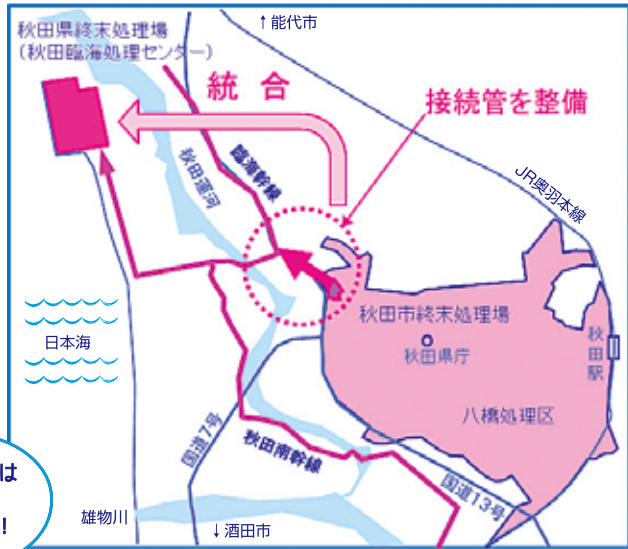
○ 秋田県での取り組み

秋田市の公共下水道(八橋処理区)を秋田県の処理場に統合

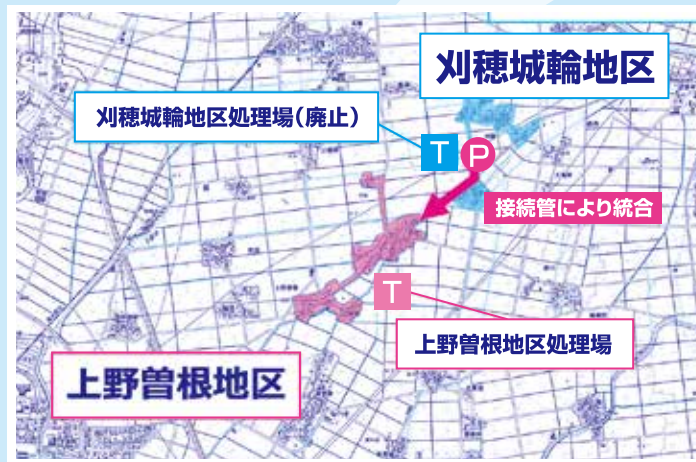
期待される効果

- 施設更新費の削減
- 維持管理費の削減

秋田県の取り組みは全国的にも注目されているよ!



酒田市の取り組み事例



平成27年
大川渡処理区を南部処理区へ統合

平成28年
刈穂城輪処理区を上野曽根処理区へ統合

経費削減が大きな狙いだ!!

図 刈穂城輪・上野曽根処理区の統合について

今後、近隣市町等との連携を図りながら、**広域化・共同化**を推進していきたいと考えています。